

日本人にピッタリの英会話トレーニング法

インキュー英語

‘ボークアルトレーニング’

インキュー英語の‘ボークアルトレーニング’は

国内にしながら短期間のトレーニングで
正確で流暢な英会話ができるようになるプログラムです。



REASON 英語が苦手な理由



1. EFLの環境がなきに等しい

EFL(English as a Foreign Language=英語を外国語として学ぶこと)環境としての日本は、教室から出てしまうと英語を使うことはほとんどないと言っても過言ではありません。ですから、実際に声を出し、たくさんの言葉を口に出して言ってみるプログラムを通して、英会話力を身につけるトレーニングが必要です。

2. 英会話学習の順序が違う

赤ちゃんが母国語を習得するときの順序は、聞く、話す、読む、書くではありません。最初の段階である、聞く(Listening Comprehension)ことをする前に、まず、声を出すトレーニング(あー、うー、おーなどを発する)をします。英会話の学習も全く同じです。英会話学習の正しい順序は、聞くトレーニングの前に、まず、声を出すトレーニング(Vocal Training)をすることです。

3. 英語の発声の難しさ

私達にとって慣れた日本語の発音と英語の発音は、調音、発声、呼吸方法など、すべて違いますので、徹底した‘ボカルトレーニング’を通して英語の発音に慣れる過程が必要です。

日本語と英語の 発声の 相違

発声の最適化を利用した外国語学習法’を創案したフランスの言語学者、アルフレッド・トマティス教授の研究によると“人間の声には聞き取ることのできる周波数だけが存在する”とのこと。これは、すなわち“その言語の周波数に合った発声をすれば聞き取ることができる”という意味です。私達が英語をよく聞き取れない理由は、日本語には英語の発声周波数がないためなのです。ですから、英会話力をよりたやすく習得するためには、単語・文法・読解・聞き取りのような学習をする前に、まず、英語の周波数に合った音を出す練習(ボカルトレーニング)をしなければならないのです。

日本語と英語の発声の相違

日本語

大きい音⇒小さい声
強い発声⇒弱い音

英語

小さい音⇒大きい声
弱い発声⇒強い音

発声周波数 領域の相違



英語 1500-5000khz

日本語 125-1500khz

英語と日本語を話すとき 声帯の変化の相違



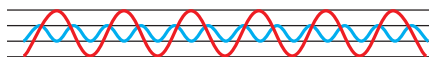
VS



英語

日本語

英語
日本語



英語 発声の 3大要素

1. 筋肉の使い方: 腹式呼吸でお腹に力を入れる発声
2. リズム: 強弱、長短、音節、連音
3. 発音: 子音、母音、つづり方



ボークアルトレーニング

ボークアルトレーニングとは

母国語習得の原理を利用し、わずかな時間で英語圏の人と同じ発音、そして会話力を身につけられるように練習する最先端の自主学習トレーニングです。

1. ボークアルトレーニングの特徴

- 1) 英語を母国語とする人々と同じになるように、呼吸・発声・調音器官の筋肉を鍛える完璧なボークアルトレーニング
- 2) 専門教師(ボークアルトレーナー)による精密な学習プログラム
- 3) 英語を母国語とする人々の発音、会話力を習得できる完璧な会話システム
- 4) 英語を母国語とする人々の会話を聞いても、なかなかわからない英語の発声方法を易しく学べるプログラム

2. ボークアルトレーニングの効果

- 1) ‘英語の勉強’ではない英語のトレーニングだから年齢や才能とは関係なく効果が得られる
- 2) このボークアルトレーニングをすれば、小さな子どもから高齢の方まで、誰でも完璧なネイティブの発音で、1分間に240の単語を駆使することができるようになる。

3. ボークアルトレーニングの結果

- 1) 英語を母国語とする人々とまったく同じ発声
- 2) 英語を母国語とする人々とまったく同じ会話力
- 3) 最短時間での英会話力習得



“発声が変わったから英語が見えた”

一番始めに英語のアルファベット一つ一つの発声の仕方を習ったので、英会話に自信ができました。決められた時間内に文章を正確な発音で読みながら、英語の特徴であるリズムに乗り速い速度で話すトレーニングをしたとき、はじめのうちは少し苦労したのですが、今はすごく長い文章でも自然に話せるようになりました。ボークアルトレーニングを通して、今までの読解や文法を中心にした英語の勉強方法ではない、面白くて楽しい英会話の勉強をしています。

(中学1年 6ヶ月学習)

ボークアルトレーニングを受け、毎日、英語の発声のトレーニングをしてから、子どもの発音が変わってきて、自信たっぷりに英語を話す姿をみて驚きました。ボークアルトレーニングを6ヶ月位受けたのですが、最近、うちの子どもの英語の発音は、英語圏の人達の発音やリズムと同じようになり、この頃は、うちの子どもが英語を話すのを初めて聞く人や、アメリカ人の先生にさえもアメリカで育ったのと聞かれるくらいです。

(11歳 6ヶ月学習)の母親

II 会話カトレーニング

会話カトレーニング (WP20Sトレーニング) とは

英語を母国語とする人々が会話をするとき、普通1分間に250以上の単語を話しています。これは、たくさんの言葉を話しながらも呼吸・発声・リズム器官がバランス良く機能しているため可能なのです。インキュー英語の会話カトレーニング (Speaking Muscle Training System) プログラムは、たくさんの言葉を話すことによって発声法を習慣化し、“20秒に80単語”を駆使できるようにするプログラムです。

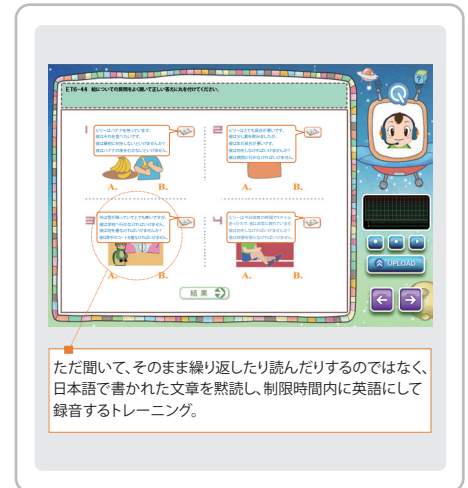
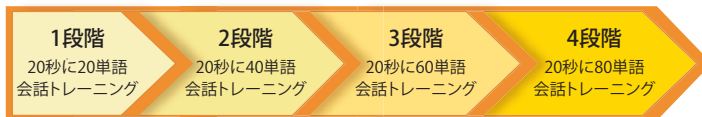
1. 自分の考えを英語で話すトレーニング

- 1) 英語の文法に合わせて話すパターン学習
- 2) 絵に描かれた内容を見て日本語で整理した後、英語で話す学習
- 3) 日本語を見て制限時間(20秒)内に英語で話す学習
- 4) 英語を母国語とする人々と同じ水準の会話力 (1分間に240単語以上)に到達するための練習

2. 英会話カトレーニング (WP20Sトレーニング) の効果

- 1) 英語を母国語とする人々と同じ英語の発声が可能となる。
- 2) 英語を母国語とする人々と同じスピードの会話力が可能となる。

3. 英会話カトレーニング (SMTS) の段階



II 英語圏の専門教師による会話トレーニング

インキュー、バーチャル英語Q-LIVEは、資格を持った教師が指導します。

1. 低価格



安い費用で会話ができる

2. 少数定員制



1:3~1:5授業構成

3. 厳格な講師の採用と管理



大学のESL専攻者を採用、
および本社直営管理

4. 講義の評価システム



講師によるきめ細かな学習の評価

CURRICULUM

会話集中トレーニング 3段階の課程

Basic

Intermediate

Advanced

Power
Vocal
Training



ボークアルトレーニング、発声 3 大要素

Super
Vocal
Training



ボークアルトレーニング、発声 3 大要素

Story
book



ボークアルトレーニング、会話カトレーニング

教材

Power Vocal Training 1~3
Super Vocal Training 1~3
Storybook 1~35

English
Trail



文法パターン、20秒会話カトレーニング

Following
the Que



さまざまな生活用語を話すトレーニング

Sight
Word



不規則発音と会話カトレーニング

教材

English Trail 1~6
FTQ 1~6
Sight Words 1~6
New Storybook 1~10

Listening
Trail



本文内容100%聞き取り書き

Speaking
Trail



論理的な思考法と水準の高い会話力をつけるトレーニング

Aesop's
Language
Arts



読解カトレーニングと会話カトレーニング

教材

Listening Trail 1~6
Aesop Lang. Arts
Speaking Trail 1~6
Reading Trail 1~6
Writing Trail 1~6

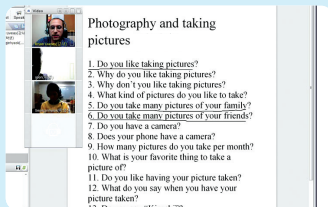
<教師との1:1指導と自主学習の場面>



<Q-LIVE 英語圏の人との対話トレーニングの場面>



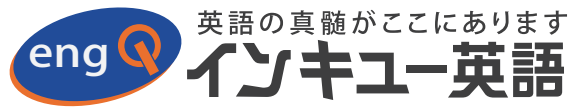
状況描写、ストーリーテリング



場面別対話



グループ討論、ブレインストーミング



<http://www.engq.co.jp>



株式会社ベスト・コム

〒164-0001

東京都中野区中野2-13-26 第一岡ビル2F TEL: 03-5328-5062 (代表) FAX: 03-5328-5063